

## 日本医用画像工学会 2009年度総会 議事録

会 期：2009年8月4日（火） 13：10～13：40

会 場：中京大学名古屋キャンパス 2号館 241教室（A会場）

- 議 事：1. 赤塚会長より開会の挨拶があった。
2. 齊藤常任幹事より、出席48名、委任状20名計68名により総会が成立することが確認された。
  3. 恒例により赤塚会長に議長を一任することが異議なく決定された。
  4. 審議事項（詳細は、幹事会および総会資料参照）
    - 1) 学会の運営状況について赤塚会長より下記の通り説明があり、承認された。
      - ① 昨年の秋からの世界的不況の影響により、学会も急激に収入が減り運営方法の検討に迫られており、この背景の下会員へのアンケートを行った。
      - ② アンケート集計結果では、会費の「現状維持」が大勢で、会誌の電子化（印刷物は無）については容認が大勢であった。
      - ③ 数年来検討を進めている Web 出版の利点の活用と財政状態への対応をアンケートの結果を勘案しながら常任幹事会では、会費の現状維持と会誌の完全電子化（印刷物は無）の方向での実施を進めていくことを提案した。
    - 2) 2008年度事業報告および2009年度事業計画
      - ① 大会関係について、齊藤常任幹事より報告があり、承認された。
      - ② 学術・渉外について、羽石常任幹事より報告があり、承認された。
      - ③ 編集委員会について、周藤編集委員長より報告があり、承認された。
      - ④ 広報委員会について、安藤広報委員長より報告があり、承認された。
      - ⑤ CAD委員会について、長谷川CAD委員長より報告があり、承認された。
      - ⑥ 新事業について、尾川常任幹事より報告があり、承認された。
    - 3) 細羽常任幹事より2008年度決算報告（案）が説明され、英保監事より監査報告がされて、承認された。
    - 4) 細羽常任幹事より2009年度予算（案）が説明され、承認された。
    - 5) 赤塚会長より定款の改定（案）が提出され、承認された。
    - 6) 齊藤常任幹事より役員人事（案）が提出され、承認された。
  5. 周藤編集委員長より2008年度論文賞が紹介された。時間の関係で表彰及び記念品の授与は事務局から後刻該当者に送られることとなった。
  6. 第29回大会の今井裕大会長（東海大学）は欠席のため、齊藤常任幹事より開催日程・会場（予定）等が報告された。
  7. 赤塚会長より閉会の挨拶があった。

以上

## 学会の運営状況について

- ・ 現在の学会運営状況の概要説明
  - ・ 新規事業
  - ・ 電子コミュニケーションの活用
  - ・ 経済不況の影響
- ・ 会員へのアンケート結果について
  - ・ 回収率 14%
  - ・ 会費現行希望 59%
  - ・ Web会誌容認 85% (内54%が冊子なし可)
  - ・ 欧文誌(年1回)発行希望 54%
- ・ 今後の学会運営について
  - ・ 動画, 3D画像, 高精細画像, カラー画像の活用を容易にする会誌 → Web形式の会誌発行への移行

## 事業報告および事業計画:大会関係

### ・ 2008年度報告

第27回大会を、尾川浩一大会長(法政大学)のもとに、法政大学小金井キャンパスにて開催した。(2008年8月5日・6日)  
(総参加者数257名/総演題数136演題)

### ・ 2009年度計画

第28回大会を、長谷川純一大会長(中京大学)のもとに、中京大学名古屋キャンパスにて開催する。  
(2009年8月4日・5日)

## 事業報告および事業計画:学術・渉外 連合フォーラム活動等

### 2008年度活動報告

1. International Forum on Medical Imaging in Asia 2009を、JAMIT, 電子情報通信学会 医用画像研究会(MI研), 医用画像情報学会(MII)および台湾、韓国の研究者グループとの共同開催の国際会議として、台湾で開催した。  
期日:2009年1月19~21日 場所:国立台湾大学
2. 施設見学情報交換会を下記のとおり開催した。  
期日:2008年7月18日 場所:NHK放送技術研究所

### 2009年度活動計画

JAMIT Frontier 2010を那覇市で開催する。本大会は、JAMIT, 信学会MI研, MIIが参画して、メディカルイメージング連合フォーラムとして共同開催する大会である。  
期日:2010年1月28日(木)~29日(金) 場所:那覇市ぶんかテンプス館

## 活動報告および活動予定:編集委員会 1/3

### 2008年度活動報告

#### 1. 論文誌の発行

2008年8月からVol.26 No.4,5 Vol.27 No.1,2,3の5冊  
内訳(2008年度 特集論文24、研究論文16、研究速報2、技術報告1 43計)  
参考(2007年度 特集論文24、研究論文17、研究速報3、技術報告3 47計)

#### 2. 査読付き大会論文制度の継続

昨年と同様、査読付き大会論文制度を継続実施し、26件の投稿があった。(前年度23件で、9件の採録)。これらの論文は、Vol.27 No.4,5に掲載し、No.4はJAMIT大会関連特集号とする予定である。

#### 3. 論文賞の選考

下記の2論文に決定し、常任幹事会において推薦した。  
(1) 論文名: 計算機支援医用画像診断のための共通基盤システムの開発(二村幸幸他)  
(2) 論文名: PET/SPECTにおける画像再構成と病変検出の統合(小林)哲哉他

#### 4. CADMとの統合記念特集の企画・編集

学会統合の年に当たり「CADMとの統合特集/統合への期待と課題」と題する特集を企画・編集した。

#### 5. 新しい映像閲覧サービス対応の検討

情報量などの関係でMIT誌に掲載不向きな高精細・動画像をWeb上で閲覧サービスする方式の実現性や問題点などについて検討した。その結果、2009年度において実施の見通しを得た。

### 活動報告および活動予定:編集委員会 2/3

#### 6. 投稿増対策

- ①MI研発表者への投稿呼びかけ
- ②論文種別(システム論文)の追加の検討

#### 7. 新企画

- ①研究室訪問
- ②医用画像処理の基本からのシリーズ講座

#### 8. PubMed

Web上より、申し込み済み、結果待ち

#### 9. 編集会議の開催

3回開催し、論文賞の選考、新企画、JAMIT大会査読つき論文の採否審議などを行なった

### 2009年度活動予定

従来の活動(論文賞の推薦、紙面の充実など)に加え、新しい映像閲覧サービス実施対応、投稿増対策、など

### 活動報告および活動予定:編集委員会 3/3

- ・ 高精細3D, 動画をWeb上で公開
- ・ 掲載論文や研究室訪問からリンクして閲覧
- ・ 著作権対策、個人(患者)情報保護に配慮
- ・ MIT誌の新しい会員サービスとして2009年度開始予定
- ・ 投稿規程、査読フォームの一部改定

### 活動報告および活動計画:広報委員会

#### ・ 2008年度事業報告

- ・ メールマガジンの発行(2008.7~2009.6 19通)
- ・ ホームページの整備 (<http://www.jamit.jp>)
- ・ ストリーミング用サーバの稼働(2009.2)
- ・ eNews Letter (1-3号)

#### ・ 2009年度事業計画

- ・ メールマガジンの発行
- ・ ホームページの整備
- ・ ストリーミング・サーバーの管理
- ・ ニュースレターの発行

### 活動報告および活動計画:CAD委員会 1/2

#### ・ 2008年度活動報告(08.10~09.03)

- (1) CADM学会の決算処理
- (2) 「CADM史」編集事業の計画立案
- (3) CADM学会の学術資産継承
  - ・ CADM論文誌(既刊分)の移管と公開
  - ・ CADMニューズレター(既刊分)の移管と公開
  - ・ CADMデータベース(既発行分)の移管と販売
  - ・ CADコンテスト/CAD勉強会の引き継ぎ
- (4) CAD研究の推進と企画
  - ・ JCM12008においてJAMIとの共同シンポ開催
  - ・ 第28回JAMIT大会への企画・運営協力

**活動報告および活動計画:CAD委員会 2/2**

・ **2009年度活動計画**

(1) CADM学会関係

- ・ CADM史編集事業の推進

(2) CAD研究の推進と企画

- ・ 画像データベースの販売促進と新規開発
- ・ CADコンテスト/CAD勉強会の実施
- ・ 第29回JAMIT大会への企画・運営協力
- ・ 他学会・研究会との共同企画
- ・ 研究会設置の検討

**活動計画:新事業関係 1/2**

1. 医用画像工学ハンドブックの改訂

医用画像工学ハンドブックの発刊から15年が経過し、モダリティや画像診断における画像処理技法に大きな変化が起きている。このため、改訂作業を行う。

発刊目標:2010年度中

発行:日本医用画像工学会

冊子の形態:B5版 600頁 15000円(会員価格10000円)

注:平成6年版ハンドブック B5版 440頁 14420円

特徴:二部構成 ①イメージング編、②CAD編

旧版にあった臨床応用は専門書が多いので削除  
1年での迅速な発刊を目指す。

**活動計画:新事業関係 2/2**

編集委員会を発足、8月中に執筆者ならびに書式を確定後、順次、執筆に入って頂く(約30名)

**ハンドブック編集委員会**

委員長 尾川浩一(法政大)

副委員長 工藤博幸(筑波大) Part I 責任者

清水昭伸(農工大) Part II 責任者

委員 湯浅哲也(山形大)

佐藤嘉伸(阪大)

増谷佳孝(東大)

森 健策(名大)

2. 新事業の推進

学会活動をより魅力的にするため、研究会活動など新規事業を企画取り組むこととしたい。

**2008年度 収支計算書案 収入の部**

(単位:円)

科目	予算額	決算額	差異	備考
1. 正会員費	3,200,000	3,491,000	291,000	#1,000x37 入会金 #8,000x425.25 年間費 #4,000x13 CADM優遇入会
2. 学生会員費	300,000	354,000	54,000	#3,000x118
3. 賛助会員費	2,000,000	1,920,000	△ 80,000	#80,000x 24口
4. 図書会員費	234,000	300,000	66,000	#13,000x20 大会CDあり #8,000x5 大会CDなし
5. 会誌広告料	1,500,000	998,200	△ 501,800	
6. 会誌別刷代	3,000,000	2,323,610	△ 676,390	
7. CAD DB		465,000	465,000	
8. 大会事業収入	4,376,000	3,387,510	△ 988,490	
9. 科研費による事業収入	0			
10. 雑収入	100,000	1,582,835	1,482,835	CADM統合による¥1,370,896舎
当期収入合計 (A)	14,710,000	14,822,155	112,155	
前年度繰越金	4,197,828	4,197,828		
収入合計 (B)	18,907,828	19,019,983		

2008年度 収支計算書案 支出の部

(単位:円)

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異	備 考
1. 会誌発行費 5回 26巻3,4,5号,27巻1,2号	8,500,000	7,688,469	△ 811,531	
2. 大会事業費 1回	4,376,000	3,387,510	△ 988,490	
3. 科研費による事業支出	0			
4. 事業補助費	100,000	104,561	4,561	JAMIFrontier.見学会
5. 広報関係費	1,200,000	1,562,990	362,990	ｲﾝﾌﾗ維持・動画配信整理・HP整理
6. CAD委員会関連費		82,765	82,765	2008年度新設
7. 表彰費	150,000	206,010	56,010	
8. 事務局費、事務諸経費	960,000	849,880	△ 110,120	
9. 備品・消耗品	100,000	33,201	△ 66,799	
10. 印刷費	100,000	56,175	△ 43,825	
11. 旅費交通費	600,000	626,355	26,355	
12. 会議費	250,000	193,155	△ 56,845	
13. 通信費	100,000	114,180	14,180	
14. 雑費	100,000	1,200	△ 98,800	
15. 予備費	2,371,828			
当期支出合計 (C)	18,907,828	14,906,451	△ 4,001,377	
当期収支差額 (A-C)		△ 84,296		
次期繰越収支差額 (B-C)		4,113,532		
支 出 合 計	18,907,828	19,019,983		

日本医用画像工学会 殿

日本医用画像工学会の平成20年度の決算報告書(案)を監査の結果、内容に相違ないことをここに承認致します。

2009年7月3日 監事 英保 茂  
2009年7月3日 監事 伊藤 貴司

2009年度 予算案 収入の部

(単位:円)

科 目	09予 算 額	08予 算 額	備 考
1. 正会員費 @8,000X420名	3,360,000	3,200,000	
2. 学生会員費 @3,000X100名	300,000	300,000	
3. 賛助会員費 @80,000X20口	1,600,000	2,000,000	
4. 図書会員費 @13,000x18口	234,000	234,000	
5. 会誌広告料	350,000	1,500,000	
6. 会誌別刷代	2,500,000	3,000,000	
7. CAD DB	400,000	0	
8. 大会事業収入	2,590,000	4,376,000	
9. 雑収入	100,000	100,000	
当期収入合計 (A)	11,434,000	14,710,000	
前年度繰越金	4,113,532	4,197,828	
収 入 合 計 (B)	15,547,532	18,907,828	

2009年度 予算案 支出の部

(単位:円)

科 目	09予 算 額	08予 算 額	備 考
1. 会誌発行費 5回 27巻3,4,5号,28巻1,2号	8,000,000	8,500,000	5回発行
2. 大会事業費 1回	3,273,000	4,376,000	
3. 事業補助費	100,000	100,000	JAMIFrontier.見学会
4. 広報関係費	800,000	1,200,000	ｲﾝﾌﾗ維持費・HP
5. CAD委員会関連費	100,000		2008年度新設
6. 表彰費	100,000	150,000	
7. 事務局費、事務諸経費	960,000	960,000	
8. 備品・消耗品	50,000	100,000	
9. 印刷費	100,000	100,000	
10. 旅費交通費	600,000	600,000	
11. 会議費	200,000	250,000	
12. 通信費	100,000	100,000	
13. 雑費	100,000	100,000	
14. 予備費	1,064,532	2,371,828	
当期支出合計 (C)	15,547,532	18,907,828	

## 定款の改定 1/2

下線部:更新

第2章 目的及び事業

第4条 本学会は前条の目的を達成するために次の事業・活動を行う。

.....  
 なお、事業執行に関する規定は常任幹事会の決議を経て別に定める。定  
 めは、幹事会、総会に報告する。

第3章 会員

第6条 会費、入会および退会の手続きについての規定は常任幹事会の定めるところ  
 による。この定めは、幹事会、総会に報告する。

第4章 役員

第7条 本学会に次の役員をおく。

1. 会長、副会長、常任幹事、幹事、監事。役員を選任方法、任期などは幹事会の定め  
 る役員選任規定による。
2. 会長は日本医用画像工学会を代表し、会務を総括する。
3. 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるときは又は会長が欠けたときは、会長  
 があらかじめ指名した順序によってその職務を代行する。
4. 常任幹事は、会長及び副会長を補佐し、幹事会、総会の議決した事項を処理する。
5. 幹事は学会運営に強く関与し、幹事会を組織して定款に定めるものの外、総会の権  
 限に属せしめられた以外の事項を議決し、執行する。

## 定款の改定 2/2

下線部:更新

第5章 会議

第8条 本会には次の議決機関をおく。総会（本学会の会員で構成する）、幹事会（幹事  
 、常任幹事会構成員及び監事で構成する）、常任幹事会（会長、副会長及び常  
 任幹事で構成する）。

第11条 総会は会員の10分の1以上の出席を必要とし、議長は会長が務める。

(附則)

2. 本定款は2009年8月4日から施行する。

### 2009年度 役員人事関係一覧 No.1 (2009年7月17日)

退 任			
常任幹事	五十嵐 昭人	富士フィルムメディカル	
監 事	伊藤 貴司	アロカ	
幹 事	小畑 秀文	東京農工大学	会長顧問に移動
	西谷 弘	元 徳島大学	
	河野 和弘	島津製作所	
新 任			
会長顧問	小畑 秀文	東京農工大学	幹事から移動
常任幹事	田中 弘	富士フィルム	
監 事	掛川 誠	浜松ホトニクス	
幹 事	北村 圭司	島津製作所	
	工藤 博幸	筑波大学	
	富樫 かおり	京都大学	
	森 健策	名古屋大学	
	目加田 慶人	中京大学	
	増谷 佳孝	東京大学	
	木戸 尚治	山口大学	

### 2009年度 役員人事関係一覧 No.2 (2009年7月17日)

任期満了後の再任				
副会長	安藤 裕	放射線医学総合研究所		
常任幹事	周藤 安造	麻布大学	井桁 嘉一	日立メディコ
幹 事	石垣 武男	名古屋大学	田村 進一	エヌビイエル
	稲邑 清也	元関西国際大学	大山 永昭	東京工業大学
	瀧澤 修	シーメンス旭メディテック	仁木 登	徳島大学
	速水 昭雄	亀田総合病院	鳥脇 純一郎	中京大学
	斉藤 恒雄	東北化学工業大学	武田 徹	北里大学
	藤田 広志	岐阜大学	山本 真司	中京大学
	塚本 信宏	埼玉医科大学	小尾 高史	東京工業大学
	横内 久猛	同志社大学		

※ 在任中の「役員」は、プログラム巻末の「役員名簿」をご参照下さい。

第29回日本医用画像工学会大会 大会長 今井 裕(東海大学)  
 予定: 会期・2010年8月3日・4日 会場・東海大学 湘南キャンパス

JAMIT Frontier 2009 世話人 羽石 秀昭(千葉大学)

## 2008年度MIT誌論文賞

1. 論文名: 計算機支援医用画像診断のための共通基盤  
システムの開発

Vol.26, No.5, pp327-337, 2008

著者名: 二村幸孝\*1, 出口 大輔, 北坂 孝幸,  
末永 康仁, 森 健策  
\*1名古屋大学大学院情報科学研究科

2. 論文名: PET/SPECTにおける画像再構成と病変検出の  
統合

Vol.26, No.4, pp233-239, 2008

著者名: 小林哲哉, 工藤 博幸  
筑波大学大学院・システム情報工学研究科